

神話の光が、いま息づく。

TAKACHIHO LIGHTS FESTIVAL

峡 KAI

天と地・神と自然をつなぐ〈光の物語〉を体験するナイトトリップ

2026.2.14 SAT
3.22 SUN

18:00 – 22:00

高千穂峡

TAKACHIHO GORGE

高千穂神社

TAKACHIHO SHRINE

ADMISSION FREE

峡
KAI

TAKACHIHO
LIGHTS FESTIVAL

※画像はイメージです



「峡 -KAI-」とは？

神々が降り立った聖地・高千穂。古の神話が現代の光と溶け合います。TAKACHIHO LIGHTS FESTIVAL「峡 -KAI-」は、高千穂を象徴する4つの聖地を巡りながら、天と地、神と自然をつなぐ「光の物語」をたどるナイトトリップ。切り立った峡谷の静寂に身を委ねると、高千穂の風景そのものが語り手となり、訪れる人を神話の「峡(あいだ)」へと導きます。夜に息づく光が、語りかけるように、そっと心に触れる。この地でしか出会えない、静かで深い光の体験をお楽しみください。

1 高千穂神社



〈天つ光の参道〉— Path of Heavenly Light —

神々が降り立った道を、光でなぞるプロローグ。高千穂神社の参道に、天から降りた光が静かに漂い、木々の影に宿る微かな輝きが、神話の気配を呼び覚まします。ここは、訪れる人を「神話の世界」へと導く入口です。

2 おのころ池 × 月(宙 sora)



〈水鏡〉— Moonlit Mirror —

おのころ池に浮かぶ月は、天から滴る雫が光となったように、静かに水面を照らします。揺れる月影は天と地を結び、高千穂の夜に澄んだ静けさをもたらします。

3 真名井の滝ライトアップ



〈真名井 光の滝〉
— Celestial Falls of Manai —

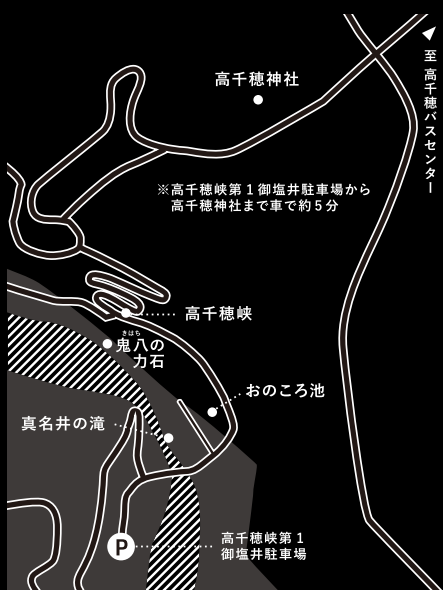
“天から授かった水”が光となり降りる神話的空間。真名井の滝を包む光と滝音が、祈りの鼓動のように夜に響き、訪れる人の心を静かに満たします。

4 鬼八の力石 × 仙人の屏風岩



〈鬼八の目醒め〉
— Awakening of Kihachi —

鬼八の力石と屏風岩を舞台に、鬼八伝説の世界を光で描き出します。夜に浮かぶ岩と石は、かつてこの地に満ちていた力の名残。高千穂の大地が語り部となり、神話の気配をそっと伝えます。



高千穂峡

TAKACHIHO GORGE

入場無料

アクセス

〈お車〉

熊本市内から 約2時間 / 宮崎市内から 約2時間
延岡市内から 約1時間

最寄り駐車場：高千穂峡第1御塩井駐車場
※混雑時は周辺駐車場をご利用ください。

〈公共交通機関〉

「延岡駅」から「高千穂バスセンター」まで
約1時間30分
「高千穂バスセンター」から「高千穂峡」まで
徒歩 約30分 / タクシー 約5分

2026.2.14^{SAT}
— 3.22^{SUN} —
18:00 — 22:00

荒天時には中止する場合があります。
最新情報は公式サイト・Instagramをご確認ください。

新着情報



観光協会
Instagram



高千穂町
Instagram



[注意事項] ●本イベントは自然環境の中で開催されます。●鑑賞中の怪我や事故、盗難、その他トラブルにつきまして、主催者は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。●12歳以下のお子様は、必ず保護者同伴でご来場ください。●体調不良の方、泥酔状態での来場はご遠慮ください。●会場内には暗い箇所や階段、足元の悪い場所がございます。安全に十分ご注意ください。歩きやすい靴でご鑑賞ください。

[主催] 一般社団法人高千穂町観光協会、高千穂町 [企画制作] ランハンシャ [お問い合わせ先] 一般社団法人高千穂町観光協会 TEL0982-73-1213